

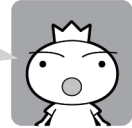
素粒子に作用する量子医学



ぼくは、患者さんの体の素粒子や素粒子が存在する空間に働きかけて人を治すこと、量子医学を今やっているんだ

まだまだ初心者みたいなぼくでもこれで大抵の症状はその場ですぐよくなるか消える数時間後に症状が消える人もいる

へえー！



つい最近のカタカムナ医学の講演会ではカタカムナを使った量子医学を行った会場内の具合の悪い人を檀上まで呼んでカタカムナによる量子医学の治療を行った治療を受けた人が



カタカムナをやった直後は何の変化も感じなかったけれど講演会が終わった後あんなに長く続いた痰が消えていました！

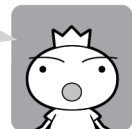


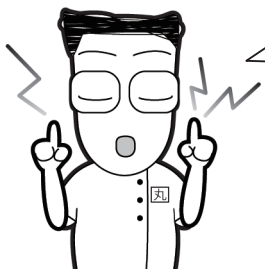
なんてわざわざ言いに来てくれたよ



その人の前で
ヒフミヨイ・マワリテメクル・ムナヤコト・
アウノスヘシレ・カタチサキ
ソラニモロケセ・ユエヌオヲ・
ハエツキネホン・カタカムナ
マカタモノ・アマノミナカヌシ・
タカミムスヒ・カムミムスヒ・ミスマルノタマ
というカタカムナの言葉を唱えただけだけどね

どんなふうにな？



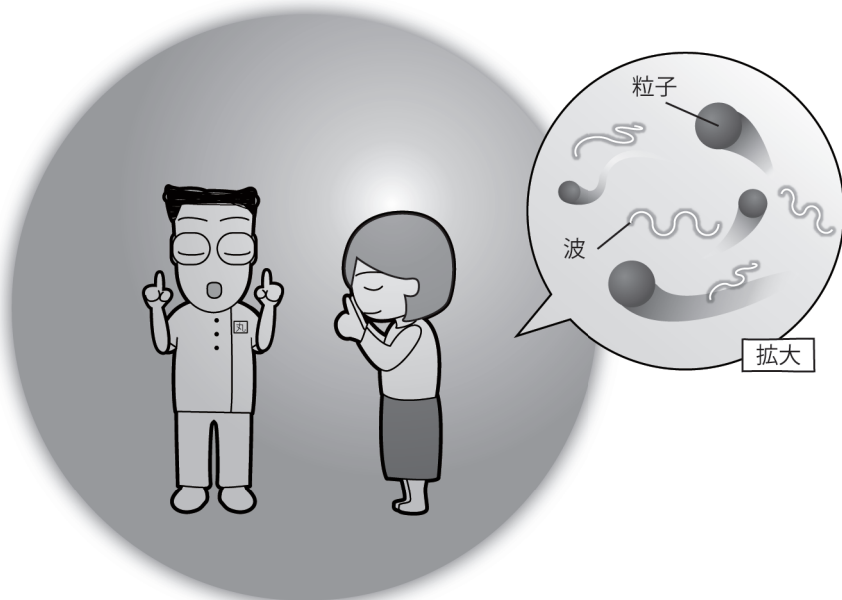


まずは軽く目を閉じ両手の人差し指を上に向ける
そうすることで人差し指がアンテナの役割をして
高次元空間が現れやすくなるんだ

高次元空間ってなに？



カタカムナの言葉を唱えると
自分や患者さんをと리카こむように直径 2.5m 位の球状空間が
あらわれるこれを高次元空間と呼んでいるんだ
この空間の中では人も物質も素粒子レベルで変化するんだ



そのあとどうなるの？





高次元空間の中では
素粒子は粒から波、波から粒へ…という変化を繰り返す
カタカムナの言葉には、素粒子の状態を病気を治す状態から
病気を治す状態へ変化させる力がある
その結果、病気が消えたり病気が治ったりするんだ

そうか、わかったぞ！

素粒子の状態を、病気を治す状態に変化させるということは
素粒子の持っていた病気を治す記憶（データ）を消して
病気を治さない記憶（データ）に書き換えるという意味なんだ！



潜在意識の記憶を消し新しいものを書き換えるということと
素粒子の状態を病気を治す状態に変化させるということは
同じ事なんだよ

三次元世界

素粒子 A



ガンをつくる
記憶（データ）を
もった素粒子

カタカムナを唱え
「ありがとう
ごめんなさい
許して下さい
愛しています」
をいう

高次元空間では

潜在意識の持っていた記憶が消され
新たな記憶がくる

素粒子 A

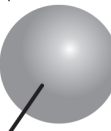


ガンをつくる
記憶（データ）を
もった素粒子

波



素粒子 B



ガンをつくる
記憶（データ）を
もたない素粒子

まとめ

カタカムナの言葉や四つの言葉を言うと、高次元空間が現われ
その中では素粒子が持っていた誤った記憶が消え
新たな正しい記憶を持った素粒子に変化するということだね



カタカムナもホ・オボノボノも実は同じことをやっているんだ
でもぼくはカタカムナ文字を唱うほうが高次元空間が
現われやすいと感じているよ
これはおそらく相性の問題だと思うけど…